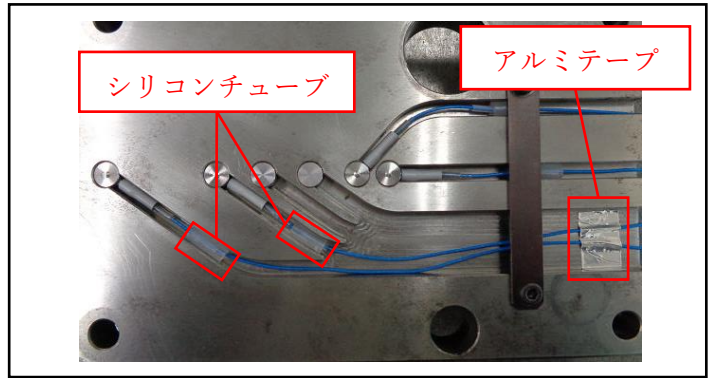


UCP04 配線組み込み手順

① センサの組み込み

エジェクタプレート等に圧力センサボタン形を組み込みます。ケーブルに付属しているシリコンチューブを取り付けて溝等に挟み込むことでケーブルの断線や挟み込みを防止します。

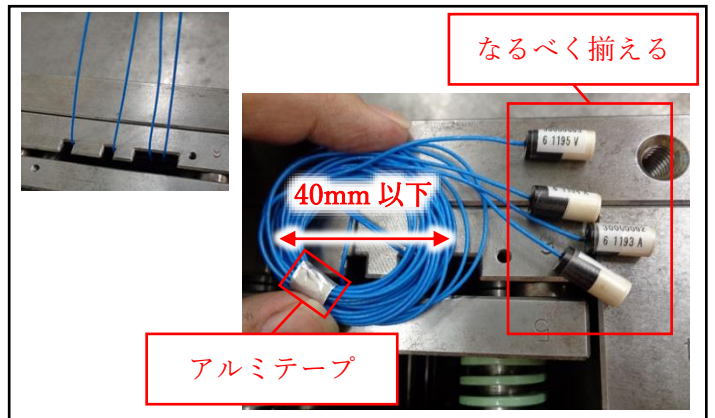
シリコンチューブでの固定が難しい場合はアルミテープ等でケーブルを固定するのが望ましいです。



② ケーブルのまとめ

金型から出たケーブルをまっすぐに伸ばしケーブルをまとめて巻きます。このときコネクタの位置なるべくそろそろようにケーブルの巻き数をセンサごとに調整します。尚、巻いたケーブルの径は40mm以下にしてください。

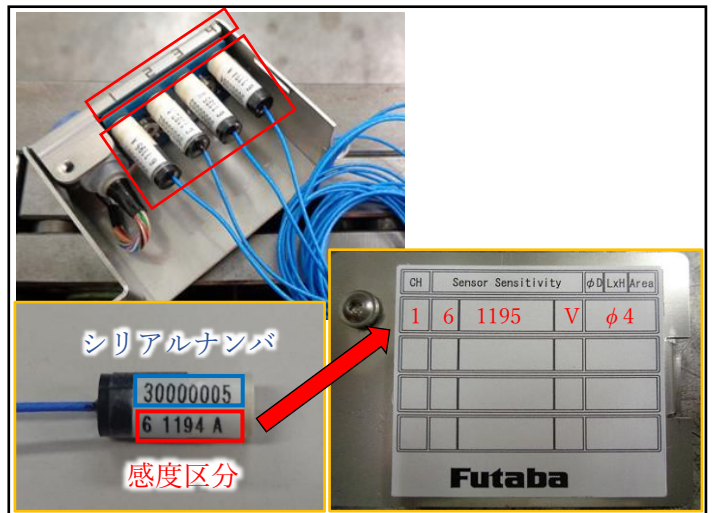
巻いたケーブルはアルミテープやポリイミドテープ等で束ねておくと次の作業がしやすくなります。



③ センサの取り付け

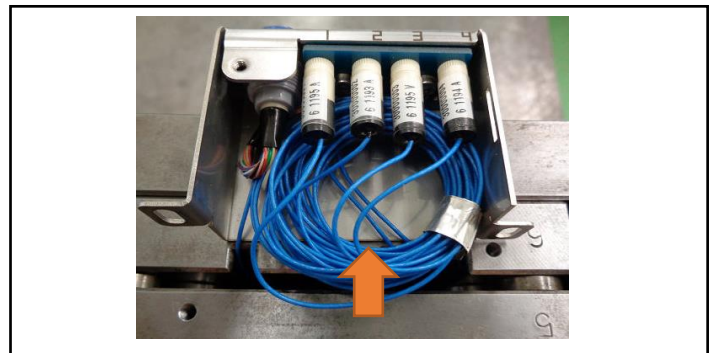
UCP04のプレートを取り外してセンサを取り付けます。表面左からCH1となっていますので、差し間違いにご注意下さい。このとき接続したセンサの情報をプレート正面の記入欄に記録しておきます。

記入欄の行はチャンネル番号、感度区分、ピン径（受圧面積等）の順に記入します。例えば「CH1」に感度区分「61195V」のセンサを接続し、使用ピン径が「φ4」の場合、右図のようになります。



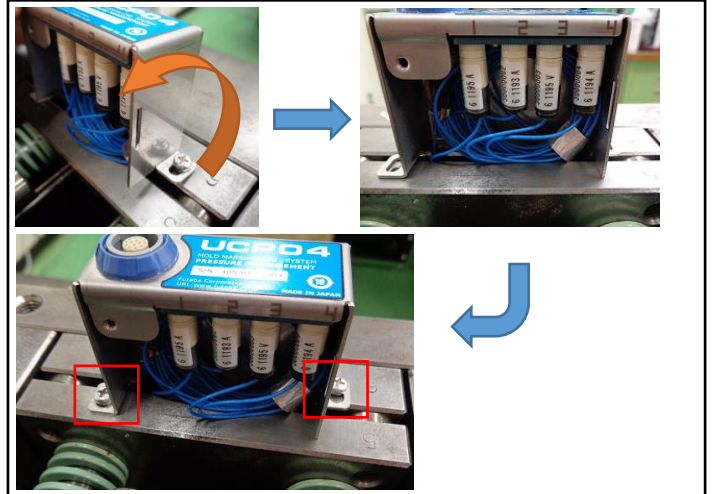
④ ケーブルの収納

まとめたケーブルをコネクタと筐体の隙間に収納します。この時、コネクタ側や金型側から出ているケーブルが引っ張られる状態にならないように気を付けます。



⑤ 金型への装着

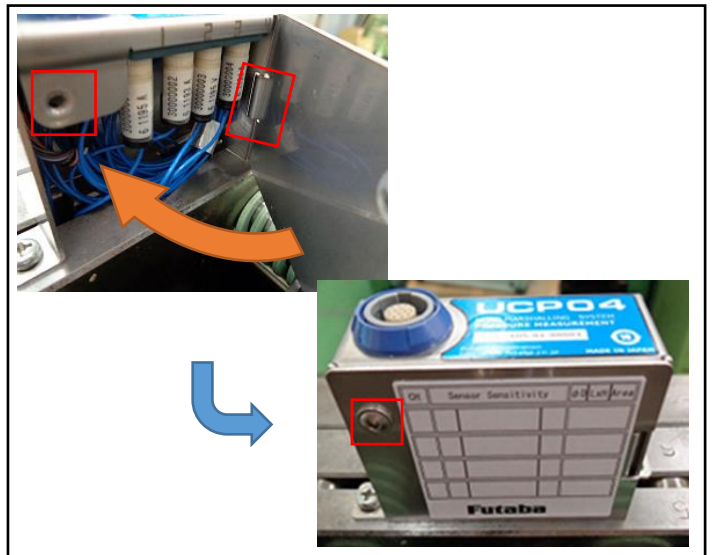
ケーブルを挟まないようにして UCP04 を立て金型にねじ止めします。ケーブルが筐体からはみ出てしまう場合は、②まで戻り、より小さくなるようにケーブルを巻き直します。



⑥ 正面プレートの取り付け

ケーブルを挟まないように気を付けながら、プレート右側にある爪を筐体のスリットに引っ掛けてプレートを閉じます。その後キャップスクリュを筐体のネジ穴に合わせて回し、プレートを完全にに取り付けます。これで UCP04 の取り付けは完了となります。

UCP04 を取り外す際は取付と逆の手順を行って下さい。取り外す際はケーブルの引っ張り等にご注意下さい。



●UCP04 寸法

